



ほん  
本

りゅう  
立

新紺屋小学校

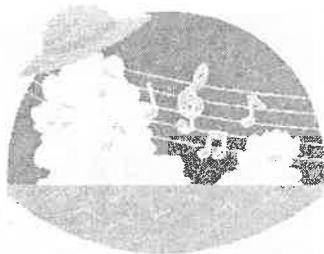
学校だより

NO 5

文責 三井

## いよいよ36日間の夏休みが始まります!

入道雲に夏の到来を感じる季節になりました。この一学期、子供たちは運動会を始めとする学習や諸活動に一生懸命に取り組みました。さて、7月21日から8月25日までの36日間におよぶ長い夏休みに入ります。子供たちは様々な体験をすると思います。まだまだ新型コロナウイルスには予断を許しません。充実した夏休みにするためにも健康・安全に留意して欲しいものです。



車や水の事故防止、熱中症、不審者対策など、学校でも十分に指導いたしますが、家庭や地域での声かけや見守りをしていただき、子供たちにとって安全で、楽しく充実した夏休みとなりますようご協力をよろしくお願ひいたします。一学期にいただいた保護者や地域の皆様方の学校への御理解と御協力にあらためて感謝いたします。

## 小中体連研究指定校に決定！！

新紺屋小学校は令和4・5年と小・中学校体育連盟の研究指定校になりました。2年間体力向上や健康安全の研究を行っていきます。保護者の方々にも御協力いただくことがあるかも知れませんが、よろしくお願ひいたします。



### ドリームキャンパス事業開催！



7月8日（金）に甲府市ドリームキャンパスの一環として昨年同様パラリンピックを目指している「成嶋・徹様」をお招きして、4年生に授業を行いました。成嶋さんは生まれつき右手と右足が短い障害があります。今は水泳・ボートのパラリンピックを目指しています。昼間はJR職員として仕事をして、夜はトレーニングをしているそうです。成嶋さんの中で一番印象に残った言葉は、「障害は個性である」ということです。成嶋さんありがとうございました。



### **新紺屋地区の方々にラジオ体操を教えていただきました**

7月8日に1・2年生対象にラジオ体操を教えていただきました。講師は新紺屋地区体操部のみなさんです。近年はコロナでラジオ体操をする機会も減りましたが、中には結構知っている児童もいました。とても丁寧に教えていただきありがとうございました。夏休みに是非地区などで行ってみてはいかがでしょうか？



## 林間学校へ行ってきました！！

5年生が7月6日、7日と林間学校に行ってきました。初めての宿泊を伴う学習で、緊張した表情の子供もいましたが、幸いにも天候にも恵まれ、高原のさわやかな風と透き通った青空の下で楽しく充実した2日間を過ごすことができました。美し森絵図ハイク、竹とんぼ作り体験、ナイト追跡、冒険ハイクなど予定していた活動はすべて実施できました。子供たちは自分から進んで行動し、助け合い、協力して楽しく活動していました。実行委員や班長などみんなが自分の仕事に責任もって取り組んでいました。大自然の中で自然に親しみ、自然の大切さを学ぶとともに、様々な野外活動を通して、身体を鍛え、豊かな心を育むことができました。最高のチームワークのもと、友情の輪が広げられ、楽しい思い出がいっぱいいつくされた林間学校の成果をこれから学校生活に生かしていくって欲しいと思います。



### 地区探検3年



3年生は1学期様々な探検に行きました。  
(写真は華光院)住職さんにお寺のいわれや建物についてとてもわ

かりやすく説明していただきました。甲府盆地が一望できてとても気持ちが良かったです。手作りのうめジュースもいただきました。

ないしょの話・・・夏休みの思い出といえば、真っ先に思い出されるのが、ラジオ体操だ。祖父といっしょに近くの広場へ行くと、ランニングシャツをきた近所の薬屋のおじさんがラジオ片手にやってきて「さあ今日も大きな声で歌うぞ」と言いながら「あたへらしいあさがきた、きぼーうのあさだ♪」とみんなで大合唱した。おじさんの腕は筋肉隆々で「ラジオ体操をやれば、あんな体になるんだ」と幼心に思ったものだ。体操が終わると出席のハンコが早くほしくて、走っておじさんの前に並んだ。4年生になると自治会対抗ソフトボール大会があり、小さい小学生は場所取りの役目があった。まだ薄暗い頃から小学校のグラウンドに行き一番いい場所をとるのだ。いい場所が取れると先輩の中学生から誉めてもらった。それが無償にうれしくて、だんだん朝が早くなり、逆に早すぎて親に怒られることもしばしばあった。練習後のアイスも楽しみで、子供クラブの当番の人が早く来ないかと待っていた。女子はキックベースボールをやっていたが、今では自治会でチームを組んでいる所は、ほとんど見かけなくなってしまったようだ。

「楽しさは健康と安全から」

### 地区探検6年

7月4日に6年生が県立図書館で開かれている甲府空襲展に行ってきました。当日は空襲の語り部立川さんより当時の様子を伺いました。次に多くの展示物を見学しました。児童も戦争の悲惨を感じ取っている様子でした。

